

授業科目	授業番号： 176			担当者	石井 英里子
	TOEIC I			授業外対応	適宜対応
	[履修年次]	[学期]	[単位]	[必修／選択]	[授業形態]
	1 年	前期	1 単位	必修	演習方式
テーマ及び概要	<p>【テーマ】 TOEIC Part 5（短文穴埋め問題）と Part 6（文章穴埋め問題）の文法理解</p> <p>【概要】 この授業では、TOEIC テストの Part 5 と Part 6 の問題に焦点を当て、頻出する文法を順番に学習します。TOEIC の前提知識は不要です。</p> <p>【到達目標】 TOEIC テストの文法問題（Part 5, Part 6）を 8 割以上正解することを目指し、TOEIC 600 点以上を達成する基礎力を習得する。</p>				
(1)テキスト (2)参考文献	<p>(1) ETS (Educational Testing Service) (2023). 『公式 TOEIC® Listening & Reading 650 +』 国際ビジネスコミュニケーション協会</p> <p>(2) 適宜紹介する。</p>				
授業 スケジュール	<p>第 1 回 TOEIC IP TEST を実施し、受講者の現状のスコアを把握。講義内容の重要性と目的を説明する。</p> <p>第 2 回 TOEIC 全体構成を学び、Part 5 の基本形式を説明。品詞の役割と文法基礎を復習する。</p> <p>第 3 回 名詞の単数・複数形、冠詞（a, an, the）の基本的な用法を解説。頻出問題を解き、スキルを定着させる。</p> <p>第 4 回 現在・過去・未来の基本時制に加え、進行形・完了形を学ぶ。主語と動詞の一致を中心に問題演習を行う。</p> <p>第 5 回 形容詞と副詞の違いや修飾のルールを解説。TOEIC で頻出の修飾表現に注目して問題を解く。</p> <p>第 6 回 接続詞（and, but, because など）と前置詞（in, at, on など）の基本的な用法を学習し、演習問題を解く。</p> <p>第 7 回 助動詞（can, may, must など）の使い方を学び、仮定法の基礎ルールを説明。TOEIC 頻出パターンの問題を解く。</p> <p>第 8 回 Part 5 対策（中間総復習）：文法項目の総復習と応用練習</p> <p>第 9 回 Part 6 の基礎と問題形式：Part 6 の文章穴埋め問題の基礎を学び、問題演習を行う。</p> <p>第 10 回 文脈を正確に読み取り、文全体の流れに沿った語句を選ぶ練習を行う。</p> <p>第 11 回 TOEIC 頻出語彙を中心に単語力を強化する。関連表現や派生語も学習し、語彙問題の正答率を向上させる。</p> <p>第 12 回 Part 6 の難易度の高い問題に挑戦し、解答スピードを上げる練習を行う。</p> <p>第 13 回 実践問題演習 1：模擬試験形式の演習で、時間配分と解答テクニックを確認する。</p> <p>第 14 回 実践問題演習 2：苦手分野を集中的に復習し、テスト本番に向けた準備を整える。</p> <p>第 15 回 TOEIC IP TEST を再実施し、事前テストとの比較分析を行う。個々の成果と課題を明確にし、今後の目標を設定する。</p>				
授業外学習 (予習・復習)	週 90 分程度の授業外学習（予習・復習）が必要です。				
成績評価の方法	<p>TOEIC IP TEST スコア：50%</p> <p>演習問題・課題の提出状況：30%</p> <p>プレゼンテーション：20%</p>				
実務経験について	なし				